



Agilent 7010B および 7000D トリプル四重極 GC/MS システム

新技術・機能によって広がる
あらゆるラボの可能性



Agilent Technologies

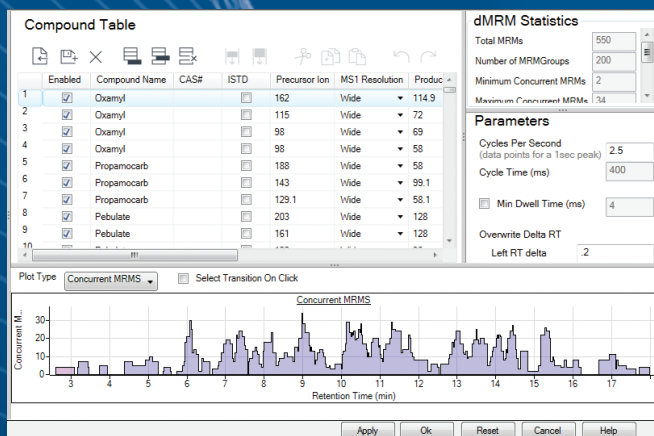
実績あるプラットフォームで、より高い成果をより簡単に

タンデム質量分析計がターゲット定量分析に最適な方法であることは、誰もが認めるところです。ラボの効率と生産性を上げて、より低い所有コストでより信頼性の高い結果を得ることができます。新しい Agilent 7000D および 7010B はパフォーマンスと信頼性が非常に高いトリプル四重極 GC/MS システムとして実績のある 7000 シリーズをベースに dMRM などの新しい機能の追加によって、さらに使いやすさを実現しています。

簡単かつ堅牢な MS/MS による機能の拡張

新しく搭載されたダイナミックマルチプルリアクションモニタリング (dMRM) の機能で、トリプル四重極 GC/MS の MRM 条件を直感的に設定できるようになりました。また、dMRM によってメソッド変更が非常に簡単になったため、1回の分析で測定できるターゲット化合物を増やすことも簡単に行えるため分析時間をより効率的に使えるようになりました。

- 時間セグメントベースのメソッドを dMRM メソッドに変換することで、メソッドのメンテナンスの簡素化とパフォーマンスの向上を実現
- 8000 以上の最適化された MRM トランジションを含む Agilent 農薬および環境汚染物質 MRM データベース (G9250AA) によって簡単に MRM 条件が設定可能。独自のデータベースも作成可能
- スキャン/MRM モードを組み合わせることで最高スキャンスピードを上げ、ノンターゲットイオンを同時に分析



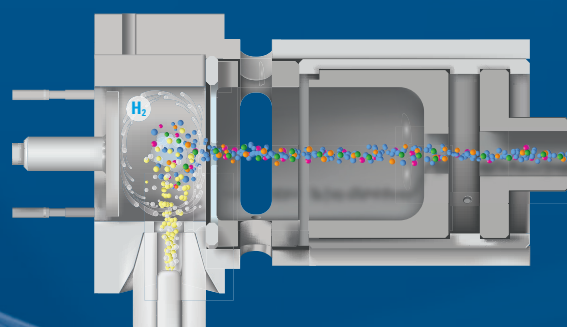
必要な MS/MS 感度レベルを選択

アジレントの 7010B は超高感度イオン源 (HES) によって非常に高い性能を実現しており、0.5 fg 以下のオクタフルオロナフタレン (OFN) も測定できます。ルーチン分析では、多くの使用実績を誇るエクストラクタイオン源を搭載し、4.0 fg 以下の OFN を測定できる実用的な感度性能を発揮する 7000D が最高のパフォーマンスを提供します。



アジレント独自技術のセルフクリーニングイオン源

Agilent JetClean セルフクリーニングイオン源によって、アジレントのシングルまたはトリプル四重極 GC/MS システムでのマトリックスによるイオン源の汚染を防ぐことができます。マトリックスなどは、時間の経過とともに蓄積され、機器のパフォーマンス低下の原因となります。Agilent JetClean テクノロジーでは厳密に制御された水素ガスが使用されており、イオン源の洗浄がほとんど、または完全に不要となり、大幅なオペレーション効率向上とコスト削減を実現できます。



トリプル四重極での SIM およびスキャンメソッドの測定によるラボキャパシティの拡張

シングル四重極 GC/MS をすでにお持ちの場合は、最も実績のある GC/MS である Agilent 5973、5975、または 5977 システムである可能性が高いでしょう。7000 や 7010 のシステムは、MS/MS モードで使用していない時間をこれらのシングル四重極 GC/MS の代わりとして割り当てることができ、ラボ全体の負荷を分散させることができます。

メソッドのロードと実行

メソッド変換プログラムを実行したり、手動で調整したりする必要はありません。シングル四重極メソッドを読み込み、分析を開始するだけです。シングルとトリプルの間でこれほどの簡易性と調和を実現できるのはアジレントだけです。

世界最高の GC による GC/MS

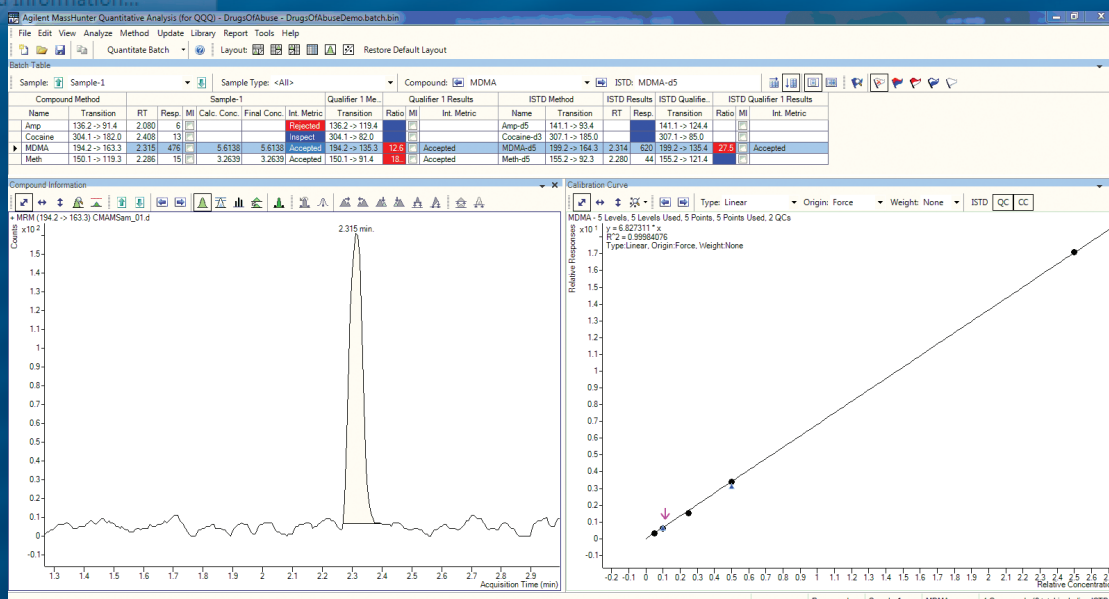
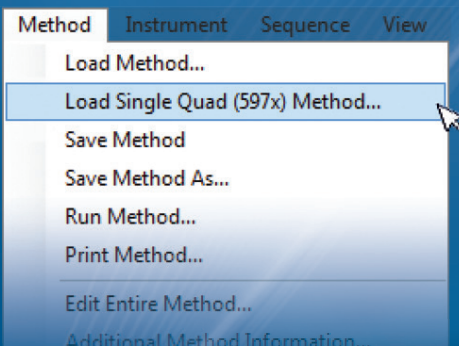
さまざまな種類の注入口を選択できるだけでなく、完全に不活性な流路、ウルトラナートカラム、およびリテンションタイムロッキング (RTL) 機能によって、dMRRM の機能を最大限に引き出して最高のパフォーマンスを発揮します。

統合されたソフトウェアツールによる測定ワークフロー全体の簡素化

Agilent MassHunter ソフトウェアによってメソッドの設定、データ分析、レポート作成などを行うことができ、GC/MS 分析をルーチン化できます。MassHunter に組み込まれた GC カリキュレータおよびトランスレータによって、メソッド開発および最適化のための修正の時間を短縮できます。またパーツファインダツールによって、装置のメンテナンスなどで必要な部品と部品番号をすぐに見つけて簡単に注文できます。

GC/MS 機器への投資を最大化

Agilent CrossLab は、機器およびエンタープライズの包括的サービスと、Agilent University のすべてのカリキュラムを提供して、稼働時間を最大化し、管理を簡素化し、お客様のラボへの投資を保護します。



ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本資料掲載の製品は、すべて研究用です。本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2016

Printed in Japan, July 14, 2016

5991-7198JAJP